

令和3年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

令和4年3月31日 現在

要望学校名	No.	危険内容	新規 継続	路線名	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
拳ノ川小学校	1	交通	新規	町道 荷稲部落内線	荷稲集落の中央から降りてくる道の側に、深さ3mほどの溝が流れているが、柵もなく草で覆われており、通学する児童にとって非常に危険である。(区長から役場に柵等を立ててもらう等の要請あり)	町建設課	本年度、転落防止柵を設置しました。
	2	交通	継続	町道 荷稲拳ノ川線	ゆるやかなカーブ及び一部幅員が狭い箇所や、車がスピードを出しやすい危険箇所がある。以前はカーブミラーがあったそうだが、また付けてほしいと区長からの話もあった。	町地域住民課	来年度、カーブミラーか路側線の設置を行います。
						町建設課	現在、道路改良中。(継続) 拡幅及びグリーン帯の設置を実施します。
	3	交通	継続	国道 56号	歩道が狭く、未整備である	国土交通省	現在、上り線側に歩道設置を計画中です。
	4	交通	継続	町道 西の路線	視距が悪く、全体的に幅員が狭く落石等もあるため危険	町建設課	道路改良(拡幅)及び落石対策の測量設計は完了しており、本年度、用地交渉を行い来年度から工事に着手します。
39	防犯	継続	町道 荷稲拳ノ川線	人家が200mほどない状態。街灯もなし。車の往来も時折。	町地域住民課	道路改良により以前よりは環境が改善されて安全になっています。また、防犯灯も150mあまりの区間に3カ所設置されているので当面は現状のままお願いします。	
伊与喜小学校	5-1	交通	継続	県道 住次郎佐賀線	・落石注意の看板は立ててくれているが、雨が降った後には必ずと言っていいほどに土砂が流れ出ている。早急にネット等を張ってほしい。 ・大雨が降ると一部水没する場所が何カ所かある。	幡多土木事務所	可能な対策(簡易土砂止め柵等)を検討します。
	5-2	交通	新規	県道 住次郎佐賀線	・手前までネットを張ってくれているが、張っていない部分から、雨が降った後には必ずと言っていいほどにがれきや土砂が流れ出ている。早急にネット等を延長し張ってほしい。 ・大雨が降ると一部水没する場所が何カ所かある。	幡多土木事務所	可能な対策(簡易土砂止め柵等)を検討します。
	6	交通	継続	町道 伊与喜学校東線	・道幅が狭い。 ・自動車が通行した場合、児童との接触の恐れがあり、大変危険である。 ・雨上がりに、がれきが落ちていることが多々あり、土砂災害も心配される場所である。 ・時間帯や曜日によって、自動車やバイクの交通量が多い時がある。(多いといっても、国道に比べると少ない。)	町建設課	※対策内容調整中 現在、道路改良(拡幅)の計画はありませんが、引き続き道路の維持管理に努め通学者の安全確保を図ります。
	7	交通	継続	国道 56号	・登下校の際に道を横断しなければならず、信号機や横断歩道もない。 ・速度超過しやすい場所である。 ・見通しの悪いカーブが手前にあり、危険ゾーンである。 ・交通量が大変多い。	国土交通省	今年度は、減速ライン設置、路面標示(横断者注意)を実施しました。また、警戒標識を認識しやすい位置に移設する予定としております。
町地域住民課						中村警察署に対し横断歩道の設置を要望します。	
						中村警察署	パトロールを実施します。
	8	交通	継続	町道 藤縄伊与喜線	・斜面が崩れかけていて、雨上がりにがれきが落ちていることがある。 ・土砂災害が心配される。	町建設課	※対策内容調整中 当箇所については、引き続き維持管理に努めます。
佐賀小学校	9	交通	継続	町道 ホソ田中角線	① 車の通行が多いが、ガードレールがなく危険 ② グリーン線はあるがガードレールもなく狭くて危険(佐賀駅付近) ③ 浜安商店付近のカーブは見通しが悪くて危険	町建設課	本年度より、防護柵設置や減速マーク及びグリーンベルト等を標示し通学者の安全確保を図ります。
						町地域住民課	③吉井商店の敷地内にある電柱にカーブミラーを設置し、カーブ前後の見通しを良くするための対策を講じました。
	10	交通	継続	県道 中土佐佐賀線	① 幡多信前 交通量が多くスピードを出す車が多い。 ② 学校へ向かう道 見通しが悪く狭い。車の行き違い等で危険を感じる。 ③ 小梅前 見通しはいいが交通量が多くスピードを出している車がある。 ④ 横断歩道の白線も薄くなっている箇所がある。	町建設課	①町道診療所線については、本年度、漁業集落環境整備事業にて、道路改良(拡幅)を行い通学者の安全確保を図ります。 ②町道佐賀中学校線については、対策内容調整中です。
幡多土木事務所						県道管理者としては、路面標示等で対応済み箇所となっております。	
町地域住民課						①・③令和2年度に関係区長及び町長の連名により、中村警察署長宛てに速度規制(時速30km)の要望書を提出済みです。警察署の現地速度計測の結果、大半の車が30~40kmで走行していることや、今まで速度超過が原因の事故が無いため、規制は困難であるとの回答を得ています。そのため、道路管理者(高知県)に対しグリーン線などの路面表示の要望を検討します。 ②歩道用の路側線は設置済みです。線が薄くなっている箇所は適宜塗り替えを行うと共に、引き続き交通安全協会及び交通指導員による街頭指導を行います。 ④横断歩道の補修は中村警察署に要望します。	
						中村警察署	パトロールを実施します。 横断歩道の摩耗状況を確認のうえ、必要であれば補修を実施します。

要望学校名	No.	危険内容	新規 継続	路線名	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
佐賀小学校	11	交通 追加	新規	国道 56号	団地側（田畑側）にはガードレールがあるが、車道側にはガードレールがない。 交通量も多く、登下校の安全に不安がある。	国土交通省	埋設物調査等を実施し、歩車道境界に車両用防護柵が設置可能か検討します。
	12	交通 追加	継続	町道 馬地中角線	川側は、盛土の壁があるが、低くて容易に上がることができる。そのすぐ向こうは川になっていて、高さもある。カーブになっているところであり、交通量も多く危険である。	町建設課	※対策内容調整中 今後、道路改良（拡幅）の計画を検討します。
	13	交通 追加	新規	坂折地区内 民有林	土砂災害のレッドゾーンである。 木が枯れてきていて危険。	町地域住民課	町道の維持管理上必要な部分は伐採します。但し、法面上側は民有林のため伐採はできません。
	40	防犯	継続	町道 柳原線	小学校から馬地、坂折地区へ向かう道は、駅方面の入り口には防犯カメラが設置されているが、川側は暗く、歩道や農道を経由した死角がたくさんあり防犯上不安がある。また、その道で地震にあった場合、耐震における心配もある。	町地域住民課	現在、当地には9基の防犯灯を設置しており、ガード入り口には教育委員会が防犯カメラを設置しています。 現時点では防犯灯の増設は困難ですので、今後はパトロールの回数を増やすなどの対策を講じます。
上川口小	14	交通	継続	国道 56号	王無団地から国道に出るところの横断歩道付近 ・登下校時に、猛スピードで走る車に危険性をいつも感じている。 ・横断時に、なかなか車が止まってくれない	国土交通省	過年度では、通行車両への注意喚起として横断者注意の路面標示を実施済みです。 今年度は、横断歩道のカラー化を実施しました。
						中村警察署	パトロールを実施します。
	15	交通	新規	国道 56号	児童がバスを待つための待機時に、国道を通る車が児童の待機場所に突っ込んでくる恐れあり。	町教育委員会	スクールバスの待機場所の変更等を検討します。
	16	交通	継続	町道 有井川線	全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。	町まちづくり課	黒潮町が用地買収を行い、拡幅工事は高規格道路建設における工事用道路として国土交通省が道路改良工事中です。
	41	防犯	新規	国道 56号	王迎団地下の国道 街灯もなく、不審者による被害を受ける危険性が大きい。 登下校時に、猛スピードで走る車に危険性をいつも感じている。	国土交通省	埋設物調査等を実施し、歩車道境界に車両用防護柵が設置可能か検討します。
						中村警察署	パトロールを実施します。
	42	防犯	新規	県道 大方大正線	上川口から蜷川までの県道 ・上川口弁財天から蜷川までの間。県道沿いに街灯がない	幅多土木事務所	本年度の会議で確認しましたが、防犯目的での道路照明の設置は困難です。
	43	防犯	新規	町道 王無線	王迎団地から学校への通学路 街灯が無く危険。民家が無く、死角となっている。	町情報防災課	防犯灯の設置について、地区の要望がないことから教育委員会で対応をお願いいたします。
町教育委員会						こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	
南郷小学校	17	交通	新規	国道 56号	大方誠心園上がり口 ・看板が外れたままで棒だけが残っており、自転車通学生等が倒れた時に危険。 撤去または必要であれば新しい看板設置を要望する。	町教育委員会	当要望箇所は、民有地に設置された駐車禁止看板が腐食したものであり、公共機関が撤去又は新規設置はできません。なお地権者に撤去のお願いをします。
	18	交通	継続	国道 56号	弘野前横断歩道 ・押しボタン式信号が登下校時に定周期信号になり信号機も大きくなったが、依然青信号になっても注意は必要。スピードを出している車が急ブレーキを踏んでいることが度々ある。 ・児童横断の注意喚起を促す看板等の設置を要望する。	国土交通省	過年度に、注意喚起として標識・路面標示対策を実施しています。 要望のあった児童横断の注意喚起を促す看板の設置を検討しています。
						中村警察署	パトロールを実施します。
	19	交通	継続	国道 56号	加持川橋交差点 ・一時停止・歩道ラインがない。 ・朝夕の通勤時は交通量も増すため危険。	国土交通省	今年度、歩道に注意喚起の路面標示を設置しました。
						町情報防災課	令和3年度にカーブミラーを設置しました。
						中村警察署	パトロールを実施します。必要に応じて規制を検討します。
20	交通	新規	町道 鞭線	鞭下 922番地から2078番地当たりの歩道の溝 ・歩道に当たる箇所が溝になっているが、溝をふさぐ鉄板などがなく、歩行中溝に落ちる可能性がある。 ・溝が80cmぐらいあり、誤って転落すると怪我をする。 ・鞭下中心町道に、通学路の看板、もしくは30km以内のグリーンラインの設置を要望する。	町まちづくり課	学校、地区と協議を行い、対応を検討します。	
					町教育委員会	通学路の看板について、設置に向けて検討します。	
21	交通	新規	町道 鞭線	鞭下 旧国道 ・登下校時に車の往来が多くなるので、鞭下中心町道に、通学路の看板、もしくは30km以内のグリーンベルトの設置を要望する。	町まちづくり課	学校、地区と協議を行い、対応を検討します。	
					町教育委員会	通学路の看板について、設置に向けて検討します。	

要望学校名	No.	危険内容	新規 継続	路線名	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
南郷小学校	22	交通	継続	町道 小川田村線	小川加持川付近 ・見通しが良いためスピードを出す車が多い。児童通学路の看板を要望。 ・土砂災害の危険及び河川氾濫地域により、道路の冠水が心配される。 ・堤もないため、歩道との区別を明確にするポール等の設置を要望する。 ・人通りが少なく暗いため、防犯カメラの設置を要望する。	町教育委員会	こどもサポートセンター及びスクールガードリーダーによる登下校時の巡回を強化し、安全確保につとめます。また大雨時の下校について、児童の安全を最優先として学校に留め置き、水が引き安全が確認されてから保護者に引き渡すようにします。
						中村警察署	パトロールを実施します。
	23	交通	継続	町道 湊川線	全体的に幅員が狭く車の交通量が多い。また、一部落石箇所がある。	町まちづくり課	道路改良工事中です。（拡幅、グリーン帯の設置及び一部落石対策を実施します。）
	44	防犯	継続	町道 小川田村線	・土砂災害の危険及び河川氾濫地域により、道路の冠水が心配される。 ・堤もないため、歩道との区別を明確にするポール等の設置を要望する。 ・人通りが少なく暗いため、防犯カメラの設置を要望する。	町情報防災課	防犯カメラの設置については教育委員会で対応をお願いいたします。
町教育委員会						子ども見守りカメラの設置について年間2箇所ずつ優先順位を定めて実施をしていますので、当要望箇所への設置は、令和5年度以降に検討します。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	
入野小学校	24	交通	継続	町道 藩下線	大方中学校から入野小学校までの区間 ・大方中央保育所から入野小学校の道路区間は道幅が狭い、そこを児童の登下校時にスピードを出して走る車があり、とても危険である。特に危険な場所としては、入野小学校校門前のカーブと大方中学校前のT字路である。 ・役場より今後路面に警告表示を施すような計画を聞いている。ただ、構造的な観点からの改良の余地がありそうだ。	町まちづくり課	路面標示(注意喚起)にて対応しました。改良については現状は考えておりません。
						町情報防災課	「交通安全」の旗をお渡ししています。破損する等、必要になれば情報防災課まで連絡ください。
						中村警察署	パトロールを実施します。
	25	交通	継続	町道 田端支1号線	全体的に幅員が狭く車の交通量が多い。	町まちづくり課	歩道を含む道路改良事業を設計しています。今後用地買収が整い次第、工事に着手予定です。
	45	防犯	継続	町道 本村田の口線	本村集会所の通り ・人通りが少なく、民家等のブロック塀の陰に不審者が身を隠すことができる。	町情報防災課	防犯カメラの設置については教育委員会で対応をお願いいたします。
						町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、当要望箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
	46	防犯	継続	町道 入野駅前	土佐入野駅前 駅前駐車場に車が止まっていることが多い。 不審者が車を止める可能性もある。	町情報防災課	防犯カメラの設置については教育委員会で対応をお願いいたします。
						町教育委員会	当要望箇所は、駅前ロータリーに子ども見守りカメラが設置されていますので、それで駐車場入り口付近の監視をします。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
	47	防犯	継続	町道 松原公園内線	大方あかつき館から西の道路 人通りが少ない。 松林の通りは日中でも薄暗く危険性がある。	町情報防災課	防犯灯の設置について、地区の要望がないことから教育委員会で対応をお願いいたします。
						町教育委員会	こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
48	防犯	継続	町道 前の川後田線	幡多信用金庫から四国銀行までの区間 人通りが少ない。 裏通りから不審者が出現する場合、或いは裏通りに連れて行かれる場合が考えられる。	町情報防災課	防犯カメラの設置については教育委員会で対応をお願いいたします。	
					町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、当要望箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	
49	防犯	継続	町道 藩下支線	錦野地区の道 人通りが少ない。 基板の目になっていて、民家ブロック塀に不審者が隠れることができる。	町情報防災課	防犯カメラの設置については教育委員会で対応をお願いいたします。	
					町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、当要望箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	
田ノ口小学校	26	交通	継続	町道 緑野西線	緑野団地への上り口 児童の通学路と地震非難時の避難道になっているが、写真左側の草の生えているところは、急な絶壁になっており、危険である。	町まちづくり課	路肩にポストコーンを今年度設置し対応済みです。路側法面補強については今後高規格道路関係の周辺整備事業にて検討していきます。
	27	交通	継続	町道 馬荷線	全体的に幅員が狭く車の交通量が多い。	町まちづくり課	地域との協議の下、用地買収を進め、改良工事を進めていきます。（拡幅、グリーン帯の設置を実施します。）
	50	防犯	継続	町道 下田の口中央線	国道56号線から町道（農道）經由下田の口方面 国道から町道を通して、下田の口の集落へ入る道は街灯が一切なく、暗くなると危険である。	町情報防災課	防犯灯の設置について、地区の要望がないことから教育委員会で対応をお願いいたします。
町教育委員会						こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	
三浦小学校	28	交通	継続	県道 中村下田ノ口線 県道 出口古津賀線	田野浦南部JA前の三叉路 朝晩の交通量が増える。カーブミラーがないので、相手が見えなく、時々事故がある。	町情報防災課	令和3年度にカーブミラーを設置しました。

要望学校名	No.	危険内容	新規 継続	路線名	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
三浦小学校	29	交通	継続	県道 中村下田ノ口線 県道 出口古津賀線	出口 喫茶スマロ前の三叉路 朝夕は交通量が増え危険。見通しが悪い部分があり、十分注意しないとイケない。	町情報防災課	令和3年度にカーブミラーを設置しました。
	30	交通	継続	町道 土橋線	丸三建設前の三叉路 朝夕は交通量が多くなる。小学校から降りてくる車と中村方面から小学校方面へ上がろうとする車が見通しが悪く危険である。	町情報防災課	令和3年度にカーブミラーを設置しました。
	31	交通	新規	県道 中村下田ノ口線	田野浦マルワ海産近くの四叉路 朝夕は交通量が多くなる。四叉路でありながら、県道を車が高速で通行するため危険である。	幡多土木事務所	県道管理者としては、路面標示等で対応済み箇所となっております。
						中村警察署	パトロールを実施します。
	32	交通 追加	新規	県道 中村下田ノ口線 県道 出口古津賀線	路側帯はあるが、カーブを曲がり切れない自動車のはみ出ししてくる。また、橋が狭いため歩道の確保が難しく、通学する児童が危険な状態にある。そのため歩道の設置と歩行者専用の橋が必要と考える。	幡多土木事務所	歩道の新設により対応します。
						中村警察署	パトロールを実施します。
	51	防犯	継続	町道 田の浦線	田野浦港から海岸回りのJAまでの道 暗くなると人通りがなく、車もあまり通らない。暗いところが続く。	町情報防災課	防犯灯の設置について、地区の要望がないことから教育委員会で対応をお願いいたします。
町教育委員会						こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	
52	防犯	継続	町道 大向浜畑線	出口 海岸近くの集会所周辺 県外客が多い。宿泊の車も季節によっては多い。車の出入りも多い。防犯カメラがあると良い。	町情報防災課	防犯カメラの設置については教育委員会で対応をお願いいたします。	
					町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、当要望箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	
53	防犯	継続	県道 中村下田ノ口線	出口 海岸近くのため池 ため池のフェンスはあるが、乗り越えられないことはない。中に入ると落ち込んで、子どもでは出られない。また、夜は暗がりになりあぶない。完全に出入りできないようにならないだろうか。	町教育委員会	こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	
佐賀中学校	33	交通	継続	町道 馬地中角線	馬地から坂折までの道 ・見通しが悪く、大雨のときには石とかが落ちていることがあるので、山崩れの危険性がある。	町建設課	※対策内容調整中 今後、道路改良（拡幅）の計画を検討します。
	34	交通	新規		舟川橋バス停の駐輪場 ・秋から冬にかけ日暮れが早くなり、バスが着く頃には暗くなり街灯もないので足元が見えにくく危険である。	町地域住民課	国土交通省の道路照明灯1基と駐輪場用防犯灯1基の計2基が設置されており、切れていた駐輪場用防犯灯修繕済みです。なお、駐輪場の国道側の側面を透明の亚克力板に変更し、バス停から駐輪場内が見えるようにすることを検討します。
	35	交通	新規	町道 診療所線	佐賀診療所から学校までの道 ・狭くて車と一緒に走ったら（自転車通学）狭くて危ない。 ・十字路になっていて、見晴らしもあまり良くない。通過する車も結構スピードを出している印象があり危険に感じることがある。	町建設課	本年度、漁業集落環境整備事業にて、道路改良（拡幅）を行い通学者の安全確保を図ります。
						中村警察署	パトロールを実施します。
	36	交通 ・防犯	継続	町道 柳原線	土佐くろしお鉄道土佐佐賀駅の下のトンネル周辺 ・馬地、坂折方面から自転車通学している生徒が複数いる。 ①佐賀駅下から馬地に抜けるトンネルは道幅が狭く車1台が通れる幅であるため、車と自転車がすれ違う際は接触する危険がある。 ②旧国道側から初めのトンネルの入り口を見たもの。馬地方面からの車の運転手目線で見た時、トンネル出口左側の見通しが悪い。カーブミラーがあるものの、仮に自転車がスピードを付けて坂を降ってきたら接触や衝突の危険がある。 ※防犯カメラは設置されているので「防犯カメラ設置」等の掲示物があればさらに効果があると思われる。	町建設課	現在、道路改良（拡幅）の計画はありませんが、安全対策として対向車注意看板を設置しました
町地域住民課						②について来年度、カーブミラーを増設するか路側線の新設を検討します。	
54	防犯	継続	町道 診療所線	浜町地区避難タワーの裏道 ・旧国道側は明かりもあるが、避難タワーの裏道は明かりがなく、夜は真っ暗になる。 ・生徒からは、夜間に塾などから帰る時に真っ暗で危ないとの声があった。 ・避難タワーに何者かが潜んでいても夜間は分からない。	町地域住民課	当地は令和3年度～4年度にかけて道路拡幅工事を行う予定ですので、工事完成後に対策を検討します。	
大方中学校	37	交通	継続	国道 56号	国道56号線沿、加持川橋バス停付近（小川地区より出てくる道との交差点） ・ミラーもなく、南郷、上川口方面から自転車である生徒から、小川方面国道に出てくる車が見にくい。 ・小川方面から出てくる車からも、ブロック塀等があるため自転車が見にくい。車も自歩道をまたいだ位置で左右を確認した後、国道に出るので何度も危険な場面がある。 ・自歩道の手前で一旦停止するようにはできないか。	国土交通省	今年度、歩道に注意喚起の路面標示を設置しました。
						町情報防災課	令和3年度にカーブミラーを設置しました。
38	交通	継続	町道 藩下線	大方中学校から大方高校及び入野小学校に向かう交差点 ・通勤及び登下校の時間帯は自動車、自転車、歩行者ともに多い。 ・自転車や歩行者が通行する際に、錦野団地から下り坂を自動車等が通る。 ・ブロック塀等があるため、左右から来る自動車等が見にくい。	町まちづくり課	路面標示（注意喚起）にて対応済みです。	